

科目区分	専門分野	履修学年	2年後期	単位数	1	時間数	30
科目名	成人看護方法Ⅱ			担当教員	専任教員		
使用テキスト	1) メディカ出版 成人看護学 ①成人看護学概論 2) メディカ出版 成人看護学 ②健康危機状況/セルフケアの再獲得 3) メディカ出版 成人看護学 ③セルフマネジメント 4) メディカ出版 成人看護学④ 周手術期看護 5) 照林社 急性期実習に使える！周術期看護ぜんぶガイド						
テキスト以外の教材・参考書等	1) 医学書院 系統看護学講座 臨床外科総論 2) 医学書院 系統看護学講座 臨床外科各論 3) 医学書院 系統看護学講座 成人看護学総論 4) 成美堂出版 ゼロからわかる 術前・術後ケア						
授業の概要及び到達目標							
<p><u>授業の概要</u></p> <p>既習の知識を用いて、手術を受ける成人期の患者の看護過程を学習し、3年次の成人看護学実習につなげる。</p> <p>本授業では手術前の心理状態、手術侵襲と生体反応、術式と合併症、患者の入院前と入院後の環境を考えた退院指導を考えられるようにしていく。</p> <p><u>到達目標</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 麻酔、手術による生体の反応を理解し、術後のリスクについてアセスメントできる。 2. 全体像から問題点を抽出し、患者の個別性を考えた計画を立案することができる。 3. 成人の学習の特徴をふまえ、指導を考えることができる。 4. 患者の反応をとらえ、SOAPの記載と計画の追加・修正ができる。 							
評価方法	筆記試験 看護過程 グループワーク発表						
備考	関連科目：看護過程、臨床外科看護総論、成人看護概論・保健、成人看護方法Ⅰ						

回数	授業計画 学習内容	備考
1	手術を受ける患者に必要な情報の収集	
2	手術前日の患者のロールプレイから情報をとり、データベース記載	
3	アセスメント	
4		
5		
6		
7	全体像	
8	プラン	
9	ロールプレイにより術後の観察を行う	シナリオ使用
10		
11	指導パンフレット作成	グループワーク
12		
13	指導計画に沿ったロールプレイ、SOAP の記載	グループワーク発表
14		
15	終講試験 まとめ解説	